

イマージン(羽化せよ)、体験美術館! —ここに来れば、あなたの心の中に美しいイメージが生まれ育っていくでしょう。— SF作家 小松左京



ReImagination

文化庁メディア芸術祭協賛事業 豊かな「映像」の歴史と広がり、現代の表現に触れ、楽しみながら知るために—学校教育に新たに組み込まれた「映像メディア教育」のための「映像史体験」展です

映像体験ミュージアム

イマジネーションの未来へ

2002年3月1日(金) ▶ 5月19日(日)

ARTISTS 横尾忠則/久里洋二/古川タク/福田美蘭/河口洋一郎/岩井俊雄/八谷和彦/明和電機/中ザワヒデキ/minim++(近森基+久納鏡子)/IKIF(石田木船映像工場)/寺門孝之/伊藤有孝/IDEAL COPY/三橋純/森脇裕之/クワクポリョウタ/小田英之/モンキー・パンチ/藤本由紀夫/永原康史/中川正博(20471120.inc)/橋本典久/ほか

主催=東京都/東京都写真美術館/日本経済新聞社 後援=文部科学省メディア教育開発センター 助成=花王芸術・科学財団 協賛=東レ株式会社
協力=日本映像学会/日本バーチャルリアリティ学会/日本アニメーション協会/日本アニメーション学会/凸版印刷株式会社/日本ビジュアル・パッカード株式会社/NHKテクニカルサービス/サッポロビール

左から 彫刻人形、フィロスコプ、幻燈機の複製、木製ステレオビューワー、円盤アナモルフォース

Tokyo Metropolitan Museum of Photography
東京都写真美術館
Tokyo Metropolitan Museum of Photography

文化庁メディア芸術祭協賛事業

映像体験ミュージアム—イマジネーションの未来へ

ReImagination—image/media/museum

2002年3月1日(金) ▶ 5月19日(日) 会場=東京都写真美術館 地下1階映像展示室/2階展示室/1階ホール

主催=東京都/東京都写真美術館/日本経済新聞社 後援=文部科学省メディア教育開発センター 助成=花王芸術・科学財団 協賛=東レ株式会社
協力=日本映像学会/日本バーチャルリアリティ学会/日本アニメーション協会/日本アニメーション学会/凸版印刷株式会社/日本ビジュアル・パッカード株式会社/NHKテクニカルサービス/サッポロビール

「イマジネーション」は、いつも私たちの心を魅了し、かきたててくれます。光と影で構成されるイメージ=「映像メディア」への探求が、多様な視覚装置やスペクタクルを生み出し、すぐれた映像表現やテクノロジーによって、現在の視覚文化の隆盛が創り出されたと言えるでしょう。本展は、5つのテーマによる「映像工夫館」展(東京都写真美術館)を通して、映像メディア分野全体を知る「映像史入門」展です。貴重な映像装置コレクションとともに、国内外のアーティストに依頼制作した作品の現代のビジュアル表現を紹介し、映像史の広がりや流れ、表現の多様性や新たな可能性を提示します。また2002年から学校教育に加わった新たな「映像メディア教育」の場を提供し、体験しながら「知る」展示を行います。全国巡回のうち東京会場では「第5回文化庁メディア芸術祭」協賛事業として開催され、各会場とも、多様な関連上映、イベントをあわせて開催します。

横尾忠則や福田美蘭によるアナモルフォース、岩井俊雄のサウンドオブジェ、八谷和彦の日本初公開作品、明和電機のユニークな作品など、新作を含めた多様な現代作品が展開されます。アーティストの奔放な表現に触れ、新旧の視覚・知覚メディアを等距離に往来しながら、新たな創造のインスピレーションを得るために—本展を通して、拡張するイマジネーションの未来を探ってみましょう。

映像分野を知る・5つのテーマ

「錯視と幻影」「動き・アニメーション」「3D・奥行き知覚」「視覚の拡大と縮小」「記録・ドキュメンテーション」

ARTISTS

横尾忠則/久里洋二/古川タク/福田美蘭/河口洋一郎/岩井俊雄/八谷和彦/明和電機/中ザワヒデキ/minim++(近森基+久納鏡子)/IKIF(石田木船映像工場)/寺門孝之/伊藤有孝/IDEAL COPY/三橋純/森脇裕之/クワクポリョウタ/小田英之/モンキー・パンチ/藤本由紀夫/永原康史/中川正博(20471120.inc)/橋本典久/ほか

HISTORY

カメラ・オブスクラ/カメラ・ルシダ/影絵/幻燈/初期の映画/連続写真/驚き盤、初期のアニメーション装置/ホログラフィー・各種の3D装置/「光と影の大いなる術」「百科全書」映像史貴重本/NHKデジタル・スタジオ作品集/ほか

EVENTS

同時開催・関連事業 ◎詳細については各事務局または館までお問い合わせください。

■フロアレクチャー 毎月第2・第4金曜日 午後2時(展示室)

■「第5回文化庁メディア芸術祭」3月1日(金)~10日(日)

3階展示室・1階ホール 文化庁メディア芸術祭事務局=TEL 03-3535-3501 <http://www.cgarts.or.jp/festival/>

■CG連続ワークショップ 講師=三橋純/飯田かずな 3月23日(土)・24日(日) 1階創作室

■「江戸の写し絵」公演 劇団みんわ座 TEL 03-3710-1061 4月27・28日(土・日) 2:00~ 1階ホール

■インターカレッジ・アニメーション・フェスティバル2002 事務局=TEL 03-5371-2711(東京工芸大学内)

主催=ICAF実行委員会[日本アニメーション協会/日本アニメーション学会] 5月8日(水)~12日(日) 1階ホール

■ショッキング&トーク「映像メディアの未来へ」 第1回「映像メディア教育」主催=東京都写真美術館/日本映像学会 教育研究会

講師=遠藤友麗(文部科学省教育視学官)ほか・予定 1階ホール 4月26日(金) 2:00~

■「日本実験映像50s-70s」上映 シンポジウム 主催=日本映像学会/東京都写真美術館 協力=イメージフォーラム

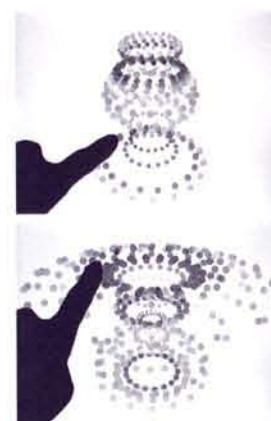
1階ホール 5月14日(火)~17日(金) 問い合わせ・イメージフォーラム内=03-5766-0116

■立体ハイビジョン・クレイアニメーション「The Box」(制作:NHKテクニカルサービス/演出:アニメーター:伊藤有孝) 3D上映 1階ホール 5月予定

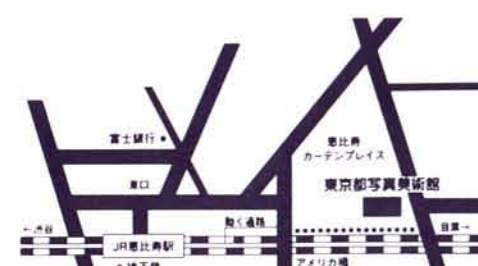
関連展示のご案内

■茨城県つくば美術館 TEL 0298-56-3711 「河口洋一郎のCG世界—成長・進化する電腦宇宙」4月27日(土)~5月26日(日)

観覧料金は2階展示室・地下1階映像展示室共通一般500(400)円/小・中・高校生250(200)円()内は20名以上の団体料金・お体に障害をお持ちの方とその介護者1名は無料
開館時間=午前10時~午後6時(木・金は午後8時まで/入館は閉館の30分前まで) 休館日=毎週月曜日(月曜が祝祭日の場合は翌日・3月4日は開館) 利用案内=<http://www.tokyo-photo-museum.or.jp>



(上・左) 古川タク「驚き盤(レプリカ)」1994年
(上・右) 横尾忠則「地の鼓動(アナモルフォース)」1995年
(中・左) 岩井俊雄「Floating Music」2001年
(中・右) 福田美蘭「Camera Eye」1995年
(下・左) minim++ 「Tool's Life〜道具の隠れた正体」2001年
(下・右) 八谷和彦「Centrifuge」2001年



〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 TEL 03-3280-0099

恵比寿ガーデンプレイス内
東京都写真美術館
Tokyo Metropolitan Museum of Photography